



写真 1戦目、1ラン本塁打を放った榎村

1戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松本大学	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
本学	0	0	0	1	2	2	0	1	×	6

  

2戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	0	2	0	0	4	0	2	1		9
松本大学	0	0	1	0	0	0	1	0		2

2019年度関甲新学生野球・2部秋季リーグ第2戦・松本大学戦は当部が制し、勝ち点をあげました。勝ち点2。

【1戦目 9/21】常磐大学は4回に2点を先制されたものの、その裏、相手のミスが絡み1点を返します。続く5回裏、1死2塁のチャンスに3番榎村昌樹（2年）の2点本塁打で3-2と逆転。3-3の同点とされた6回裏、1死1,3塁のチャンスを作ると、9番鈴木昂太（3年）がレフト前にはじき返し1点を勝ち越し、さらに1番根本拓真（3年）のスクイズで点差を2点とする。8回裏にも根本が適時打を放ち6-3。投手は先発、岩附詳陽（1年）が4回2失点と試合を作り、5回から登板した高橋国杜（2年）も5イニング1

失点に抑える好投で勝利。6-3。

【2戦目 9/22】勢いに乗る常磐大学は2回、7番山田起熙（2年）、8番小野寺航希（2年）の連続適時打で先制。先発長谷川貴大（3年）が3回に1点を返されるものの、5回表、1死満塁のチャンスに4番石井将太郎（3年）が走者一掃の3点適時3塁打を放ち、さらに代打草野成冴（3年）の適時打でこの回4点。7回には3番榎村が今季3本目の本塁打でリードを広げ、8回に根本の適時打で9-2とする。先発、長谷川が4回1失点の好投、後を受けた大谷優人（2年）が2回を無失点で繋ぎ、抑えを川澄青児（3年）が務め、8回コールドで試合終了。9-2。（文・三河樹）

星取表 (2019年9月29日現在)

順位	大学	関東学園	本学	松本	宇都宮	埼玉	新潟	試合	勝	負	勝点	勝率
1	関東学園	☆☆			☆☆	☆☆	☆☆	6	6	0	3	1.0
4	本学	★★	☆☆	☆☆	☆☆			7	4	3	2	0.5
3	松本		★★		☆☆	☆☆	☆☆	6	4	2	2	0.6
2	宇都宮		☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	8	5	3	2	0.6
5	埼玉	★★		★★	☆☆			7	1	6	0	0.1
6	新潟	★★		★★	☆☆			6	0	6	0	0.0

次回予告

対・新潟大学戦

最終戦!

10/19(土),20(日)

会場：平成国際大学野球場